



ひまわり通信

日本共産党控室
市川市八幡1-1-1
334-1111 (18220)

日本共産党
市川市会議員

ひろた徳子



2025. 6 No. 109

6月議会が始まります、6月6日

私は、6月19日、委員会の委員長報告の直後、一般質問を行ないます。

〇こども行政について

国が進める5歳児健診の導入について、本市の考え方を聞きます。他には、富貴島保育園の閉園方針の経緯とスケジュールについてや、今年3月1日に供用開始し、毎日多くの子どもたちで賑わう市川市妙典こども地域交流館愛称「ぴあぱーく妙典COCO」の活用についてを聞きます。

下の写真は、「ぴあぱーく妙典COCO」のひと部屋、本がたくさんあります。他にも音楽室や自由に引けるピアノもあります。

〇道路行政の現状と今後について

主に行徳地域の道路の改修計画について、蓋架歩道の修繕計画、自転車レーンの整備状況についてを聞きます。また、昨年から今年にかけて行なわれた新湾岸道路のパネル展でのアンケート結果に対する市の認識について質問します。

〇高齢者への終活支援について

高齢社会、おひとり様への対応など心配は尽きません。そこで市の取り組みの現状及び課題について質問します。

〇教育行政について

特別支援学級は、毎年新たに設置されていますが、すべての学校にあるわけではありません。そこで特別支援学級と通級指導教室の設置について、特別支援学級での個別の支援計画について、本当にひとり一人に合った学習方法が取られているのか、子どもの成長を保障するものなのか、質問します。



1年前に私が質問、「もう1台自動車図書館を」6月の補正予算に計上



6月議会で議案に出された主な補正予算には、次のようなものがあります。

運転手不足で廃止になったバス路線の代わりに、高齢者の外出支援として、市川市で初となるデマンドタクシーの実証運航費用（信篤地域）。今年のお正月に急病診療所の待ち時間が長く混乱する事態が問題になっていました。対策として「受付管理システム」の費用。

障がい者等歯科検診事業の費用や災害時の防災力強化に「トイレカー」3台分などがあります。

そしてちょうど1年前に私が質問し、要望していた自動車図書館1台分が計上されました。今年の市民アンケートにも「自動車図書館を利用してほしい」「来る回数を増やしてほしい」などの声がありました。

市民の文化的な生活に少しでも寄与出来るといいと思います。これから市民の声を大切に議会に届けます。

市民アンケートのご協力をお願い致します

毎日市民アンケートの便りを楽しみに待っています。一番多いのは、「米を含む、食品の値上げで生活が厳しい」という声です。旧江戸川の近くの方から「バイクが大きな音を立ててスピードを出している」「自転車が通行人の横をスピードを出して通り危険」とい

う声を複数聞いています（常夜灯公園の横の道）。行徳では「カワウの被害、匂いや羽根の音がうるさい」「歩きやすい歩道を」「若者の生活を支えてほしい」「ヘルパーの給料を上げてほしい、人材不足」お手元にアンケート用紙のある方は、声をお寄せください。

戦争のための武器はいらない

幕張メッセで5月21日、国際的な武器見本市「DSEI Japan2025」が始まったのを受け、反対する市民ら約三百五十人が会場前で抗議しました。

市民有志でつくる「幕張メッセでの武器見本市に反対する会」と「安保関連法に反対するママの会@ちば」が主催、私も参加しました。

実行委員会を代表して挨拶する谷口初江さんは、市川市在住でこれまでも平和を守る活動をしてきました。

「せんそうのどうぐをつくるのやめよう」



と書かれた横断幕などを掲げ、ガザ地区に侵攻するイスラエルの軍需企業などが参加する見本市の開催を許すことへの危うさを訴えました。

幕張メッセの会場から出てくる見本市の参加者は、ニコニコと楽しい催し物にでも参加してきたような様子で、こちらを見て通り過ぎていき

ました。怒りがこみ上げます。



無料法律相談

次回7月8日(火)午後2時より
市役所 6F 共産党控室にて

1人30分、事前予約が必要です。
334-1111 内線18220
までお電話ください。



廣田の市政報告会

6月27日(金)午前10:15~

南行徳市民談話室 3階
(ひまわりの会で場所を取っています)

毎議会終了後、議会の報告や市政についてお話をさせていただきます。
どなたでも参加できます。お待ちしております。

ひとりごと…幕張メッセでの武器見本市反対行動に参加した時に着ていた私のTシャツの背中には「すべての武器を樂器にかえて」の文字。旅先でたまたま入ったお店に展示してあったTシャツで、店長は音楽を通して武器を作らせない、持たない活動を全国を回って広めているそうです。1枚購入して、「武器見本市の反対行動に参加する時に着ていきます」と話すと「ぜひ」と嬉しそうに微笑んでくれました。

武器がこの世から無くなる日まで頑張らないと、と思いましたが。戦争の悲惨さを語る人が少なくなる中で、子や孫の世代に平和の大切さ、命の尊さを伝えていきたいと思っています。

今年も各地で平和行進が始まっています。行徳地域は、7月26日です。市川コースは、7月23日です。